

都心三宮からはじめる持続可能なまちづくりへ

## 包括連携協定の締結

**KOBE**   
CITY of DESIGN

×



2023年7月19日 共同会見

# エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社について

# エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

KOBE  
CITY of DESIGN



- 阪急阪神東宝グループの流通事業を担う小売グループ
- 関西エリアで百貨店、食品スーパー、商業施設など約250店舗を展開
- うち神戸市内では神戸阪急（百貨店）をはじめ21店舗を展開

## 百貨店

Hankyu 神戸阪急

ISI 阪神・御影  
HANSHIN

## スーパー

阪急OASIS  
みんなで創る あなたの市場

市内 6 店舗

南西スーパー

市内 9 店舗

イズミヤ

市内 4 店舗

（うち、エイチ・ツー・オー 商業開発によるショッピングセンター2店舗）

# 神戸市における取り組み

神戸市は当社グループにとってゆかりのある大切な地です。サステナビリティ経営方針で重点テーマとして位置付ける“①地域の「絆」を深める ②地域の「子どもたち」を育む ③豊かな「地域の自然」を守り、引継ぐ”を実践するため、神戸市内で様々な取り組みを進めています

## スーパーの移動販売(関西スーパー)



- 市と高齢者見守り協定を締結し移動販売を実施  
(北区・須磨区・垂水区の一部)

## 地元産業との協業イベントを開催(神戸阪急)



- 洋菓子など地元産業や地元企業との協業イベントを定期的で開催

## 六甲山での森林保全活動(関西スーパー)



- 一般社団法人「ブナを植える会」の活動に協賛し、社員教育の一環として新入社員による森林保全活動を毎年実施

## 文化事業への協力(イズミヤSC)



- 神戸花物語
- ストリートピアノ
- まちなかアート事業への協力
- 地元大学とのキッズイベント開催

その他、マイナンバーカード出前受付や災害時の物資供給協定、KOBE野菜のレシピブック店頭配布など

# 神戸市とエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社



1936年 (S11)  
阪急神戸会館地階に  
「三宮食料品店」設立

(後に阪急百貨店神戸支店へ)



1992年 (H4)  
ハーバーランドに  
神戸阪急開業



1991年 (H3)  
神戸支店から  
三宮阪急へ

2007年 (H19)  
株式会社阪急百貨店が  
エイチ・ツー・オー・リテイリング株式会社へ  
社名変更  
株式会社阪急阪神百貨店設立

## 2019年 (R1) 新生「神戸阪急」 営業開始



2017年 (H29)  
そごう神戸店が  
グループとして営業をスタート

2021年 (R3)  
阪急オアシス  
神戸三宮店開業



# 「神戸阪急」ではない。 「神戸の阪急」になるのだ。

神戸阪急と名乗るだけでは、私たちは満足しない。私たちは神戸に根ざしたい。

根を張り、葉を茂らせ、神戸の皆さまに喜んでいただけるような百花を咲かせたい。

そして、その百花と一緒に楽しみたい。どんな百花が咲くでしょう。私たちも楽しみです。

私たちはどこまでも神戸を想い、神戸と共にあります。神戸の阪急へ。REBORN!

# 包括連携協定について

# 包括連携協定項目

上質で明るい夜間景観の形成

---

まちに訪れる人々の回遊・交流の活性化

---

神戸らしさに出会える緑豊かなまちづくり

---

スタートアップ支援

---

神戸ブランドの発信

---



# 上質で明るい夜間景観の形成

KOBE  
CITY of DESIGN



神戸阪急周辺におけるまちなかライトアップ





# まちに訪れる人々の回遊・交流の活性化

KOBE  
CITY of DESIGN



神戸阪急南側でKOBEパークレット設置の社会実験



イメージ



イメージ

にぎわいイベント





# 神戸らしさに出会える緑豊かなまちづくり

KOBE  
CITY of DESIGN



神戸阪急周辺の緑化推進



アーティストの活躍を応援





# スタートアップ支援

## 食のスタートアップ支援



## ひょうご神戸スタートアップ・エコシステム コンソーシアムへの参画





# 神戸ブランドの発信

ふるさと納税返礼品の充実



神戸らしい食文化等をテーマとしたフェアの開催





神戸市とエイチ・ツー・オーリテイティング株式会社は

明るく活気にあふれたまちづくりを目指し

都心三宮を中心に

広く市全域に向けて取り組みを拡げ

暮らしの好循環へとつなげていきます

